

○関東・中部地方の地震活動

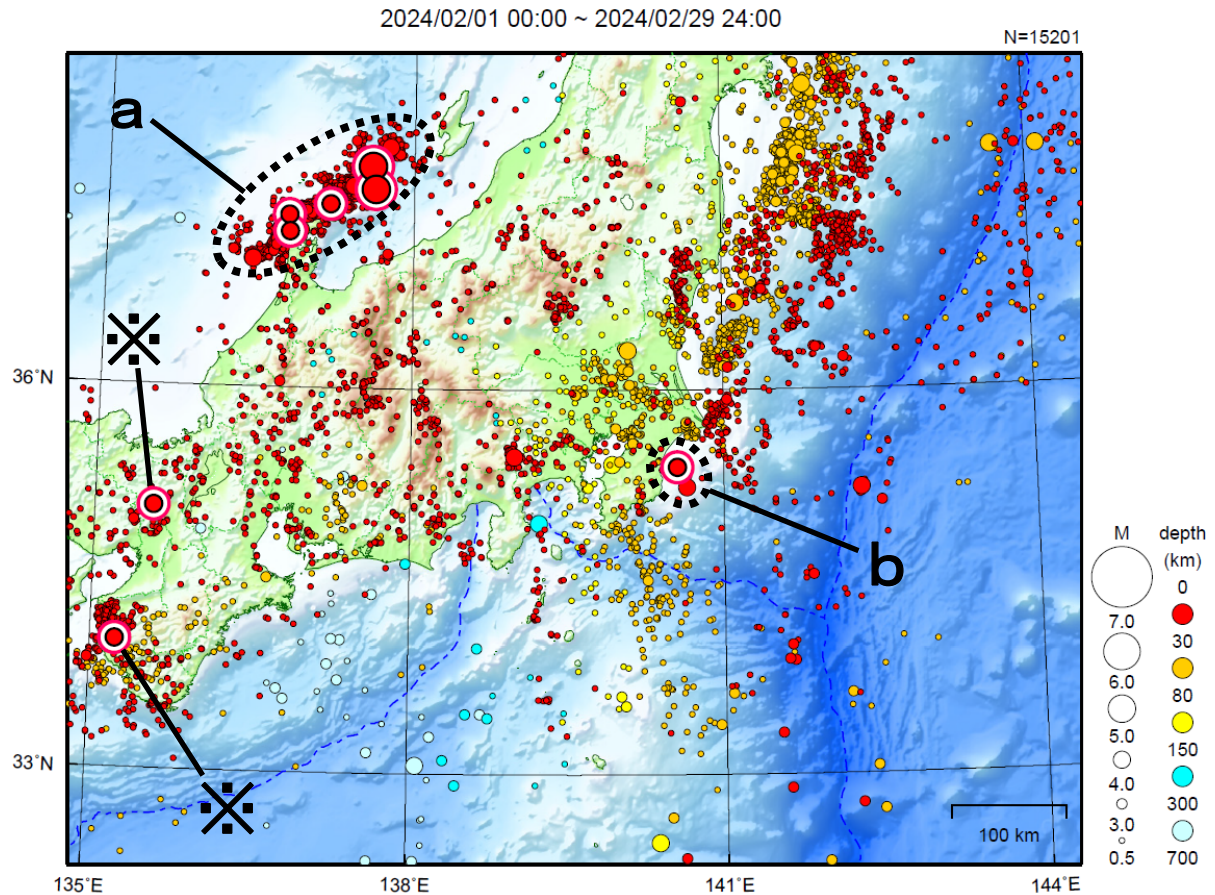


図7 関東・中部地方の震央分布図（2024年2月1日～2月29日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

2月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は195回（1月は1,604回）であった。

2月中の主な活動は次のとおりである。

a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、2月中に震度1以上を観測した地震が144回（震度4：3回、震度3：12回、震度2：34回、震度1：95回）発生した。このうち最大規模の地震は、7日06時08分に佐渡付近の深さ20kmで発生したM5.2の地震で、石川県志賀町で震度4を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した（p. 4、10～13参照）。

※ 近畿・中国・四国地方の地震活動を参照（p. 4、5、16～18参照）。

b 29日に千葉県東方沖の深さ27kmでM4.9の地震が発生し、千葉県大網白里市で震度4を観測したほか、関東地方、山梨県及び静岡県で震度3～1を観測した。2月26日から千葉県東方沖を中心に地震活動が活発になり、2月中に震度1以上を観測した地震が13回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：6回）発生した（p. 5、14～15参照）。